

福祉・介護職員処遇改善事業実績報告書記載例

実績報告記載例

※居宅介護において(交付率15.5%)、報酬総額が2,100,000円の場合

例)居宅介護と訪問介護を行うケース

常勤換算(居宅介護)	1月の賃金
Aさん 1.0	150,000円
Bさん 0.2	150,000円
※0.8は訪問介護で勤務	
Cさん 0.6	150,000円
※0.4は訪問介護で勤務	

別紙様式 5

福祉・介護職員処遇改善実績報告書(平成 23 年度)

大分県知事 殿

①	平成 23 年度分助成金受給総額	325,500円
②	助成金による賃金改善実施期間	平成23年4月 ~ 平成24年3月
③	福祉・介護職員常勤換算数(②の期間の総数)	21.6
④	福祉・介護職員に支給した賃金額(②の期間の総数)	3,570,000円 ※内訳3,240,000円+330,000円
⑤	福祉・介護職員一人当たり賃金月額(④÷③)	165,277円
⑥	②の期間において実施した賃金改善の概要(改善した給与の項目及びその金額等について具体的に記載すること)	期末賞与(一時金)として3月に330,000円を支給 1人あたり月額15,277円を賃金改善
⑦	⑥に要した費用の総額(法定福利費等を含む)	330,000円
⑧	他道府県の事業所等の福祉・介護職員の賃金改善の原資として充当した額	0円
⑨	⑦のうち、他道府県の事業所等が交付を受けた助成金を原資として改善した額	0円
⑩	賃金改善所要額(⑦+⑧-⑨)	330,000円
⑪	助成金余剰額(返還額)(⑩-⑩)	0円
⑫	福祉・介護職員一人当たり賃金改善月額(⑦÷③)	15,277円
記入担当者 連絡先電話番号 FAX番号 メールアドレス 平田 097-506-2741 097-506-1740 hirata-yuji@pref.oita.lg.jp		

障害福祉サービスに従事した常勤換算数
例) Aさん 1.0 × 12ヶ月 = 12.0
Bさん 0.2 × 12ヶ月 = 2.4
Cさん 0.6 × 12ヶ月 = 7.2
21.6人(小数点以下第2位を切捨)

障害福祉サービスに従事した賃金
例) Aさん 150,000円 × 1.0 × 12ヶ月 = 1,800,000円
Bさん 150,000円 × 0.2 × 12ヶ月 = 360,000円
Cさん 150,000円 × 0.6 × 12ヶ月 = 1,080,000円
3,240,000円

助成金による賃金改善額の総額及び一人あたりの支給額、支給方法、支払時期等を明記すること。
※記載例はあくまで一例です。支給方法等はそれぞれの法人により決定してください。

内訳が分かる書類が必要となります。
参考様式を作成しておりますので、ご活用下さい。

※ ①については、別紙様式 5 (添付書類 1) により内訳を添付すること。
※ ⑦については、積算の根拠となる資料を添付すること。(任意の様式で可。)
※ ⑧又は⑨については該当がある場合は、別紙様式 5 (添付書類 2) を添付すること。

上記について相違ないことを証明いたします。

平成 年 月 日 (法人名)

(代表者名) 印

記入もれ・押印もれのないようお願いします。